

2024年6月5日

お客様各位

株式会社堀場製作所
バイオヘルスケア本部

OpenSSLにおける解放済みメモリ使用（use-after-free）の脆弱性について

平素は、当社医用製品および医用システム製品をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。本脆弱性に関する情報について、セキュリティインシデント未然防止の観点から、下記のとおりご案内いたします。

記

1. 「OpenSSLにおける解放済みメモリ使用（use-after-free）の脆弱性」について

- OpenSSLのSSL_free_buffers関数には、解放済みメモリ使用（use-after-free）の脆弱性（CWE-416、CVE-2024-4741）が存在します。なお、本脆弱性の影響を受けるのはSSL_free_buffers関数を直接呼び出した場合のみであり、当該関数を直接呼び出すことのないアプリケーションは本脆弱性の影響を受けません。

1. 当社医用製品および医用システム製品への影響について

現在、当社が製造販売している医用製品および医用システム製品への影響は低いと判断しております。継続して情報監視し、結果は随時更新します。

今後もお客様および患者様に安全・安心をお届けできるよう努めますので、引き続きご愛顧賜りますようお願いいたします。

本脆弱性についての詳しい情報、以下のURLから入手可能です。

[JVNVU#96872634: OpenSSLにおける解放済みメモリ使用（use-after-free）の脆弱性（Security Advisory \[28th May 2024\]）](#)

以上